

繪についての小見 印象主義とは (三)

写真主義から次第に自分
を解放し新らしいや
術の洞窟に力め印象派
の英雄的な模範を掲げ
たエドワード・マネも先
全に印象派になり切つ
たのは晩年の事である
尚印象派の完成に努力
した画家にクローデ・マ
ネがある。彼は水派代
表的風景画の祖と言は
れる。彼を教へて本派の
四大象にエドワードが
あり彼の成功は新奇
な画面を取り絵画を豊
富にしたのであり代表
に歌麿の版画に於てま
れたと言はれる。然る
数珠を引てゐる。
オージェス・ルノー、ア
ルベール・デュパル
に在る。彼の四大家外
にロサロオリシス、エ
ミールが持て挙げられ

三伏の暑熱と戦ふ各區特志家
朗和病院日覆ひ取りつけに
去る土旺午後僅け付く
様な酷暑の中を各邑よ
りの特志家廿余名は各
自梯子ハンマーを持参
して香川衛生部委員
の指揮下に汗みどろに
なつて病院のオーニ
グ取付けをなした。
アノガニツの夏の太

「日系人飯運」と
「下院調査團」
租界建設のサム・デイ
クスタン議員を首班と
する下院移民同化問題
小委員会に近く柔港及
露府に於て日系人の故
郷飯運問題その他に
してヒアリングを持つ
を言ふ。
下院グループのヒアリ
ング日附は大休柔港に
て八月廿七、廿八、廿九
日の四日履新にて九月

陽には健康人でも参る
まして病人は此の暑熱
に閉口して居た際して
皆心からバランティ
ア諸氏の誠心に感謝して
居た。
駆往者続坐せざるは行
くセントーに病む入
の心情はより淋しい

二四五六日の四日同
恩赤せらる。
猫報音書に依ると加州
選考議員クミラーも
のメンバーである。
ホステルとなる
リードレーに飯運せらる
佐々木佐六氏より当市
参事全宛の書に依れば
並く同地禁園を開放し
一般飯運者の為便を固
り亭となる故、同禁園に

飯還列車の
内外上真相
NBC放送局のラリー
スミスは八月一日WR
Aが朗和飯運者に対し

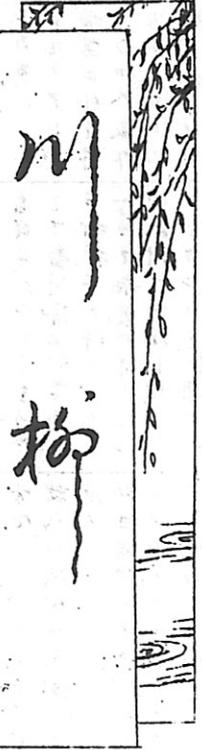
特別車を提供せる事
を帝都合であるとして
種々恣問したがラゲオ
評論家にしては實際目
先の見へぬ男である。
朗和氏の策めた各車十
一輛は現在の米園にも
こん存車があるかと
ふ五六十年前の車
燈の代りトカス燈が
くは喜ばしい奴で
隊等運ばない代物だ。

期義実大会
来る八月十八日五
午右八時より第五十二
西食堂に於て朗和義太
大会の夏期大会がある
久しぶりに子供達の他
の淡い喉が聴ける。

プログラム
一鈴ヶ森 藤村夫人
二安達ヶ原 松本宇夫
三菅田 早川吉野
田今 山田夫人
五二勝半七 森小勝
六辨慶上使 末高相模
七千代 萩 杉中伊豫

均等局員
排日家ボボリ
加州均等局員が日系人
に一世に對する酒のラ
イセンス及小賣許可
證下附に付て差別的待
遇するとの非難をよく
聞くが均等局には三人
のボスが居り及一人が
御名乗のボネリだ彼は
一九四四年米園上院選
争に反日系人二世に
對する偏見を賣物に打
つてきたが見事に落選
せる男である。
然し均等局の日系人に
對する待遇は最近大分
良好になつて来た。

期義実大会
来る八月十八日五
午右八時より第五十二
西食堂に於て朗和義太
大会の夏期大会がある
久しぶりに子供達の他
の淡い喉が聴ける。



川柳

雅 詠

三年きつかり黄ひ飯で過ぎ
 故人の管でなかつた今日の悔
 意見する父も眼頭そつと持て
 漂泊の俺の眼に沈む流水星
 居居の覚悟日覆の夢は延び
 一徹の悔だけ残る吾が日記
 居居の氣持を乱すハママの音
 出をければならぬ話題へ老女唄
 若者其の便り待つ日は念に寄り
 永久の家室とします夜に入れ
 悪心知つた赤振リハ母の怒み
 世残工面してもま有せそい親心
 自散したるとも木蔭の猿其組
 君は末を居居のながい主語
 パチンコを怨む鳥の毛が毫れ
 便所紙節約せよと云ふ揭示
 覆刺はせぬか閑談はすかと云ふ
 オハニーハ母こまこまと護符を流さ

國次史語

服地閑水

尾崎一街

決口笛水

野尻南海

〃

〃

軽住の噂とりどり蟬を聴き
一億へ清まなく丸い月を見る

安心をせよといそめに親恩の
又逢へる袴りの袴い気で別れ

事々に物わて見まの氣むの牙齦
無理事と知そ寝学友を持ち

見遠と見ても鏡に寫る顔
守相とたままをよで夏も過ぎ

着流しを浴衣布しい尻呂降り
遠廻し訊く恋人の夢を何向き

子の看護マヌケのころか夜も宿す
突き止める迄の諸に夜か更ける

足相けさうたし弁士汗を拭き
返瀧を忘れ左殿で借りに来る

閑談後誰か手向ける慰筆端
お愛の春丈の言葉で煙草存在

満月か每晚窓の空を眺め
加州より帰らぬとまふ此赤心事

返居を心で説く西の空
遠からず行くのを毎夜は聞けり

開杯の昔に還る世の憂め
一皿味の判らぬ初鱈

誘われてよかつたさ月の寺講
更生を餘儀なくされて柳をさる

野尻南海

白浜春會

〃

〃

熊水碧水

〃

〃

杉本逸南

〃

〃

蓬田朗雄

〃

〃

阿崎真澄

〃

〃

〃

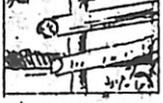
〃

本田露南

〃

流井親城

新報



日系人として吾人は

病院の窮状を見救ふべきか？

秋風に散る木の葉の様
に毎日減り行く朝知の
人口は到る所に人質不
足を招致して居るが他
は別として病院の人質
不足は朝知氏にとつて
心切に堪りだす人質救
済本画師の義侠に感謝し
て来たと同時にチニス
エイド會運轉アンビラ
ンズ運轉士の献身的奉
仕に感泣して来た。

病院経営の途に表面に
當ない功勞者としての
コックさんの居る事を
忘れる事は出来ない。病
院のコックさんは今迄
人質不足に悩む病
院に病む人の為輕人的

努力を傾けて来たが現
在理ハエ名も存つては
まつた。正名ではメス
の継続は困難であり病人
に食事を供する事も不
可能になり、吾人今迄の

三年振りの四府停車場に
降車せし
朝知飯違名

朝知飯違名
朝知飯違名
朝知飯違名

努力は水泡に散らす結
果となる。
之が対策を練る為水旺
月午前八時よりUSO
ホールにて多事会ス左
ワード企画長会衛生部
の四団体は合同会議を
開催するが吾人は朝知
氏に訴えて病院継続の
為コックさんとして病
院に執勤せしむ様切に
望むるのである。

さらば朝知！
第(回)特別列車後台

三年振りに故郷へ飯コ
朝知人を業せ才二回特
別列車も愈々十七日金
旺日朝知朝知を完する事
となつた。

総ての英に於て前回と
同じスケジュールで荷物
積込み業者がコックア
ワが行はれるが改良
せられた英ニエを結合す
る。今回は地方WR
各貨が五十哩乃至百哩
を運へて来て目的地利
著前に種々便宜及注意
を共へて呉れる事とな

は失明するかも知れぬ
と書ふ被は西がテキサ
大州ホーセントの陸軍
病院に於り治療中であ
る。兄トコト上等兵は今
も司令部隊員として伊
大利に在り第一等
兵付ルイビア州リビ
ーがスポン兵營で訓練
を受けて居る。

東山千代嬢は元須市に
住んで居たが加州飯違
に

つた。予荷物以外のバツ
グーグは目的地到着后
WRHで政府倉庫に一
次入れて呉れ飯違者の
便利な時に之を持ち飯
へ来る。

尚今回ト運輸交通部長
アクリン氏が飯置列車
に乗り込み面倒を見る
答である。

アリソン氏は加州より
の飯違セントルイス市
に下車ミソリペンフワ
ク鉄道会社に食物改善
を要求中であると。

を我々として語り得未
はバサデナ又は附近に
住みたい希望を述べた
日系人が停車場の中心
にてバツグーグを待つ
間に約四百人の陸軍隊
才二師團員と遭遇した
彼等は羅府に於てかく
も多数日系人を見よう
と思つてなかつたの
で非常な驚ろいたが静
かに通り過ぎた。

朝知飯違長會
新議長

朝知飯違長會伊谷新太
郎氏議長伊重收副議長
等所後大森氏飯置議長
として職事進行を續けて
来たが同氏も愈々今回
の特別列車で飯置する
為火旺日の正長会に於
て新議長選挙を行つた
結果企画長会閣議以来の
ロンバー米十一匹の高
露氏最高英世四巴長林
野氏次長となつた。飯
置承認せば議長副議長は
決定する事となる。

應援を乞ふ

國次氏退社后の本社に
朝喜氏等所と書み病手
が更に加へられた。吾人
は報道機関として世來
も式の奉仕を續けたい
と思ふが人質不足を皆
さんに訴えて入社を乞
ふ仕事は日本語の分業
る人には誰にも出来ぬ。

應援を乞ふ

國次氏退社后の本社に
朝喜氏等所と書み病手
が更に加へられた。吾人
は報道機関として世來
も式の奉仕を續けたい
と思ふが人質不足を皆
さんに訴えて入社を乞
ふ仕事は日本語の分業
る人には誰にも出来ぬ。